

SAT だより

SKI ASSOCIATION OF TOKYO

No.45

発行 (財)東京都スキー連盟
〒102-0083 千代田区麹町4.5
第6麹町ビル551号
TEL.(3262)2491(代)

発行日 H11.12.1発行
編集 SATだより編集委員会
印刷 水戸屋紙工株式会社



代表理事 谷 雅 雄

本連盟が、昭和12年5月に創立されてから60有余年が経過しております。この長い連盟史の中で、創世記ではないこの時期に時代の流れとはいえ、若年である私が代表に、副島茂理事が専務理事に選出されました。

米沢純夫前代表副会長の辞任に伴い、理事会が本連盟の現況と、行事に入り始めた時期であることも考慮された上での勇気ある提案と、決断をされたことに敬意を表すると共に、その決断を真摯に受け止め、現在本連盟が置かれている様々な状況を鑑みお引き受けいたしました。

何分にも若輩ですので皆様方のご支援とご協力を切にお願い申し上げます。

残された限りある短い任期を総花的な茫洋とした運営ではなく、予算・行事計画以外は出来るもの、出来ないものを区分けし実務処理を優先し運営して行きたいと考えております。また、平成12年度予算・事業計画の基となった考えを更に煮詰めて、翌期につながるように、より良い運営を心がける所存です。

最後になりましたが、今シーズンの皆様のご活躍と安全を祈念いたします。



専務理事 副 島 茂

平成11年11月12日(金)の第8回臨時理事会におきまして、専務理事の要職をおおせつかりました、現在の都連が抱えております財政不足、また今後の都連の将来に対する大きな課題をどのようにして、遂行して行かなければならないか大変な時期に、力不足はぬぐえませんが、任期中に私ができるところでのことは微力ながら遂行出来ればと思っております。

平成12年度もすでにスタートし、過去に無い厳しい予算編成の中、事務局の体制のスリム化、また各本部においては行事執行に対して大幅な予算削減を余儀なくされた中での、行事を行わなければならなくなっております。その中で多々ご迷惑をかけることもあるかと思いますが、何卒ご了承をお願い申し上げます。

半年と残された任期の中、少しでも都連会員の皆さんの要望に都連として答えられることは何かを真剣に考え、努力して参りたいと考えておりますので、よろしくお願い申し上げます。

最後になりますが、都連会員皆様の一層のご発展を心よりお祈り申し上げます。

新執行部総務本部の一年を振り返って

総務本部副本部長 眞鍋勝美



新執行部が、誕生してから、早いもので一年が過ぎました。

就任して、初めてのシーズンで有りましたが、積み残しの諸問題の解決も、

一部を残して無事終了させて頂きました。会員の皆様方の御協力に、心より感謝申し上げます。

ただこの一年は、当初の思いの改革とは程遠く、継続テーマの結論付けに、奔走し何とか、行事を消化出来たとの感で、会員の皆様には、大変申し訳無く思っております。

この一年の取組と、残り一年の取組への思いに付いて、幾つか御報告させて頂きます。

- No. 1) 前執行部迄の各種課題解決について
- No. 2) 97調査委員会報告の課題解決について
- No. 3) 総合データベースシステム開発について
会員管理システム開発について
新会計システム開発について
- No. 4) 規約改正について
役員選出他について
会計処理規程について
- No. 5) 予算編成について
- No. 6) その他
合理化、省力化、オープン化、定例化について
- No. 7) 12年度の取組について

No. 1とNo. 2については、一部の未収入金を残すのみと成りました。

No. 3の、総合データベースの開発に当たっては、各部代表及び事務局、専門委員の参画による情報ネットワーク委員会にて構築、初めて会員管理システムと会計システム及び各部システムとが連動し、トータル管理が、可能と成りました。

今後は、8月1日以降テストラン開始致しましたが、その活用とスムーズな立ち上げと、関係端末との有機的結合が、望まれます。

No. 4の、会計処理規程を始め、慶弔規程、公印規程、の新規作成や、SAT規約集の加盟団体送付を初めとし、賛助会員規定、旅費規程、施行要領規程、現地行事の会計取り扱い規程、等の見直しや、役員選出規則他も、規約等検討委員会への、度重なる諮問にも拘わらず、献身的ご努力により見直されました。

No. 5の、緊急課題としての、予算編成が、予算編成委員会により、過去の予算編成課題を、最大限反映させた、2000年度予算へと、編成する事が、出来ました。

特に、予算編成委員会による、過去十年間の予算決算推移実

績検討から、課題を抽出し提案、オープン化する事で、従来とは異なり、初めて、補正予算を提案、仮決算による課題を、収入面の課題認識から論議し、収支差の課題を明確にし、新年度予算に反映させた、予算編成でした。

前年度決算の課題整理及び予算編成への課題反映が不十分で、有ったり拡大する未収入金や、継続する不明金、前期繰越し金と現預金不照合等、再発防止は理事全員の職責で有るとの、共通認識に立たねば成りません。

今後は、明確に成った課題を、具現化し行事運営に反映させた、長期展望で魅力有る都連運営が実施出来るかの、実行力が問われて居ります。

No. 7の、12年度の取組に付いては、都連の将来展望を標榜し、具現化し、実行する事、特に

その1 東京都スキー連盟、公益法人として、何をしなければいけないのか、又何が出来るのかで、事業や執行部、事務局体制を含めた、実力に応じた組織運営の見直しが急務で有り、その将来展望を前提とした、予算編成を、透明で納得性の有る、部門別収支バランス(経常収支、事業収支、その他収支)や、受益者負担を前提として、加盟団体や登録会員の皆さんへのサービスは、何処まで期待されているのか、そして執行部の実力として、何処まで出来るのかの検討。

その2 次年度予算編成や予算執行に、決算や行事執行課題が、反映され実行される様な、システム作り及び予備費計上による、不測の事態への対処能力の向上の検討。

その3 規約については、寄付行為と運営規則他との、語句を初めとした、統一性や整合性を見直しを実施し、2001年度、新執行部体制や予算編成に、反映させる事が、今年度の最重点テーマと考えて居ります。

スキー界を取り巻く環境が、非常に厳しい最中、都連の経営状態も、決して良好な状態では、有りませんし、その組織運営に限界が見え行事運営内容にしろ、サービスにしろ、会員の皆さんが、全員満足して頂けると言う事は、非常に難しい状況です。

しかし、行事消化に多忙な執行部ですが、現状課題の解決に打開策を見出そうとする、傾向が見え、都連の将来展望を、模索し、語り合い、シナリオが、画ける様なムードも出来、一步前進しつつ有ります。

その実現に向けて、都連は何を期待されているのか、何が出来るのか、何を何処までやるべきか、微力では有りますが、多くの会員の皆様の知恵をお借りして、頑張っ参ります。

今シーズンも、会員の皆様方の、御協力と御支援を、心からお願い申し上げます。

12年度シーズンを目前にして

教育本部長 井上恵司



いかなる時代に於いても技術の変化時にはその時代の抵抗があり、戸惑いがあります。しかもそれにマイナス要因が加圧されると良いものでも抹

殺される危険性があります。同じことがスキーの技術でもあり得ることです。曾つてオーストリアから導入したかの「立開きのテクニック」の時はそれを通訳した新米の国家検定合格者が「こ

れが最高のテクニックだ、何が問題なのか？」と開き直ったものだから居合わせた指導員が血相を変え、時の教育本部長大熊氏の取りなしで事なきを得た経緯があります。ベーレンテクニックを取り入れた時も同じことで「やれ腰を痛める」「高い姿勢のスマートさはどうする」云々と炉端談義に暮れたものでした。

かの有名な指導者がそれを指導するに当たり、「斜め前方45°山側にスキーを蹴り出せ」と申すものですから全員尻餅をつく

ような笑話もありました。併し若い者は特に従来のテクニックを知らない者はほとんど簡単に口笛を吹きながら、スイスイとコブや深雪を蹴散らして我々古い熟達者(?)を悔しがらせたものです。

又ある著名なスキーヤーは自分の滑りについて自分の教え子のデモに聞いたところ、「いいんでないですか」との答えに嬉しくなって若手(一級程度)にレッスンしたところ、若手曰く、「先生のは何ですか?デモとは違う」と反論され、がっかりしたことです。併し凡人とはそれから違います。毎日深夜までトレーニングして自他共に名人になって居ります。かように、新しいものが導入されると今までの(せっきくマスターした)ものが右脳だか左脳だから抜け切れず年輩者には苦難が待っているのです。

併し此度のカービングという代物は技術というソフト以上に、マテリアルという“スキーのイタ”によるものが大でありやっかいなものです。この代物は幸い一度に黒船になったわけではなく、四年程前からピクピクしながらつましく進入してきたものですから安心していたら、今年になって昔のイタは店頭から一気に押し出され、今持っているスキーがヘタッたらどうしようかと思ひ悩む毎日なのです。

全日本の上からコンフォート、チャレンジ、セーフティという外来語が下りてきて精神的なものかと身構えていたら“テク

ニック”なんだそうです。これは相当気合いを入れてやらなければと又憂うつになるのです。

併し立場上から物申せば、何の問題もないのです。改正された検定内容をのぞいてみれば技術の方法が変わるでもなし、従来のものは生きていてむしろカービングスキーを履いた方が具合がいいですよ、と云っているわけです(併し難解ですよね)。ただ心してかからなければならぬことは形の上だけで良く理解して取りかからないと私のように半月板を損傷するでしょうし、ついいい気になってカーブに酔っていると他人と正面衝突して大怪我になるということです。

又検定の採点方法も変わり、受ける方は練習中も検定中も絶えず緊張を強いられることになり、検定する側も余程の人間的な見識を持ち合わせ、且つ検定能力全般の知識、及び技能を持っていなければ大変だと云うことになります。客観的判断を常に出来なければ後指を刺されることになるでしょう。

これらは新しいものを取り組む時には必ず起きる現象です。従って我々教育本部としては失敗は失敗として謙虚に受けとめて行こうと思つて居ります。お金がないものですから専門委員の強化合宿もままならず、もう一シーズン遅く改正してくれればという気持ちもありますが、とにかく「お手柔らかにお願いします」という姿勢で参りますので宜しく御鞭撻の程お願いします。シーズン前に心配しながら先に弁解しておきます。



2000年に向けて

競技本部長 尾山 正人

2000年に向けて選手の皆様へ競技本部の目標をお伝えしたいと思います。

1. GSL・SLの競技会を増やすこと。これには同一期日異種目、同一期日異参加資格(ポイント等)、増やすための解決策を今シーズン中に模索検討

して、できる限り早い時期に実施できるように考えております。

2. SAJポイントを取得し易くするために、SAJ公認大会を増やすこと。これは、東京都選手権をSAJ B級競技会に格上の可能性を考慮し対応できるのではないかと考えており、今シーズンの選手権の内容と結果を検討して判断して行きたいと考えております。

3. 近い将来には、都連主催競技と公認競技会を含めマンネリ化をしないような新たな方策も必要と感じており、新たな考え方を模索検討いたします。

4. 今シーズンより、コンピューター管理運営が更に進みドロからリザルトまでの処理をするようになります。まだポイント計算においては組別のある競技会、公認競技会のポイント処理に問題は残りますが、できる限り次年度のポイント発表は1ヶ月以上早くできるよう実行して行きます。

5. 国民体育大会の成績が昨シーズンより向上して来ているので、アルペンでは男女A・B組の活躍と男子C組の活躍を更に期待し、ノルディックでは一昨年の活躍を再現できるよう期待しております。



スキー、スノーボード等の事故防止対策について

SAT安全対策部 中澤 義昭
(全国安全対策協議会調査委員)

最近のスノースポーツの環境の中で多様化する新しい用具の中での事故が増加しております。スノーボードに加えカービングスキーの普及、また

車両のチューブを利用して雪上を滑るチュービング、ゴムボートで雪上を滑るラフティング等々、新しい用具を用いた雪上スポーツが今後更に普及し、これに伴う様々な問題も発生しております。

全国スキー安全対策協議会では

1. 新しい用具に対応した事故防止対策
2. スキー場安全管理の実務に関する研究
3. 用具の正しい取扱い方の普及促進
4. 全国統一スキー場標識、表示マークの研究
5. スキーコースの難易度表示の研究
6. 全国スキー安全週間の実施(11年1月1日~7日まで)

等に取り組んで活動しております。

長い不況の中で全国的にスキー場の人口が減少しております。したがって現在ではほとんどのスキー場がスノーボーダーに開放するようになりました。その減少しているスキー、スノーボーダーの中で逆に傷害事故や死亡事故は増加する傾向にあります。

安全対策としてはカービングスキーとスノーボーダーにその危険性を知ってもらうこと、そしてそれぞれのスクールなどでレッスンを受け、無理をせず段階的に技術をマスターしていくことが重要です。そしてスキー場側としては事故が発生する前にパトロールによる巡視安全指導を行うこと、万が一に備えた救急体制を充実させることが求められると思います。

今後都連の行事、各加盟団体の行動に於いても傷害対策担当者の位置付けとその任務の重要性が理解され求められると思います。



フリースタイル・スキー部（以下F・S部）には、種目別に強化指定選手がいる。狙う目標は当然ナショナルチーム入りだ。

しかし最近の都連財政事情で、これら選手に対して思うようにフォロー出来ないのが実情なのだ。

例をあげるとF・S部強化小委員会に属する専門委員諸君（全日本のコーチ兼務者や、元ナショナルチーム経験も入っている）の熱心な強化計画によって、オフ・シーズンの体力測定や、そのデータに基づく強化指示、それにザウスを利用した雪上トレーニングのコーチ等、今期に入って行ったものは総て選手・役員共自己負担で遂行した。

このような行事は継続して行うことに意義があるものと理解している。

よく受益者負担といわれているが、選手と接触し身近に見ているとやはり都連としては強化指定選手に指名した以上、出来る限りの強化策によるフォローをしたいものである。

選手にとっても指名されたことは名誉なことと思うが、それを維持することは大変なことだ。近い将来少しでも都連財政に余裕が出来れば、将来性のある選手を育成したい考えを持っている。

都連F・S関係にはこんな暗い話ばかりでなく、明るい話題もある。

先日の評議員会で承認した新加盟団体にフジテレビスキー部があった。このスキー部には長野オリンピックのモーグルでゴールドメダリストになった、里谷多英選手が所属している。里谷選手はご承知のように就職先がフジテレビなので、北海道スキー連盟から円満移籍して来た。今や技術的レベルが違うので直接都連行事とは関係ないが、何となくビッグで心強くなるような明るい話ではなかろうか。少女の頃の里谷選手は都連行事にもよく参加して明るいキャラクターを発揮していたのを、今でも筆者はよく憶えている。

本号が発行される頃には、雪の便りも間近に聞こえてくるであろうが、心待ちにしていたウィンターシーズンへの期待感が高まる。

今度のシーズンも鍛え抜かれた若者達と一緒に雪上で、厳しい中でも楽しく競技を展開し、他の役員と協力して世界へ向けて日本のF・Sをリードし希望を持って羽搏いて行きたい。



フリースタイルスキー部長
渡邊 宏

◆2000スキー図書・新刊◆
 ●財全日本スキー連盟・編著
 ●12月上旬発売予定/
日本スキー教程
 「検定編」定価1,890円(税込) B5変型/〒340
 ●12月中旬発売予定/
日本スキー教程
 「スキーへの誘い」定価2,100円(税込) B5変型/定価1,100円(税込) 〒340
 ●11月下旬発売予定/
オフィシャルブック
 B5変型/定価1,890円(税込) 〒340
競技スキー教程
 「フリースタイル編」
 B5変型/定価1,890円(税込) 〒340
 ●2000年度対応・改訂版) ●11月発売/
準指・指導員検定
 模擬問題集 A5判/〒310
 定価1,470円
 ●12月上旬発売予定/
 財全日本スキー連盟承認スキーシヤナル編
海和流スキー・チュウソウナツプ教室
 海和俊宏(海和S)編著 定価1,890円(税込) 〒310
 ◆既刊・好評発売中◆(S/A)新書本形式
日本スキー教程「指導実技編」
 B5変型/定価1,890円(税込) 〒340
日本スキー教程「安全編」
 B5変型/定価1,890円(税込) 〒340
 ◆2000年最新作◆
 (ビデオ版) ●10月・好評発売中/
日本スキー教程
 「指導実技編」税込価格7,140円
 カラ748分 宅6000
 ◆ビデオ既刊・好評発売中◆
 「副読本、+CARVING」
カービングスキーのスキー指導
 税込価格3,800円(カラ)30分宅6000
 ●書籍版も好評発売中(定価1,800円)
 ●第36回全日本スキー技術選手権大会)
99技術選(VHS)10+2の2ツク
 税込価格3,990円(カラ)70分宅6000

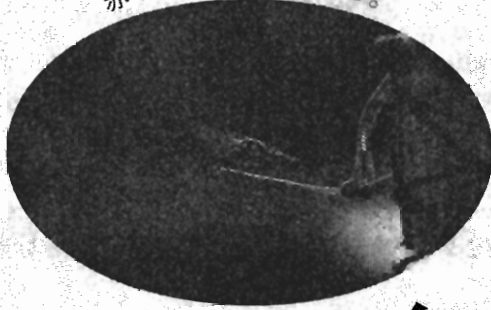
爽快

ウォータージャンプ



着水ショックで折れた板。
又買わなきゃ…。口惜しい…。

赤トンボも見物してる。



虚空に舞う!!



大野コーチの話し



F・S部 阿部副部長の挨拶



着水の時、大きな音をする。



アップも念入りに。



会場全景

(撮影) 赤トンボ・挨拶：川口裕己氏 (鹿島町在住) その他：F・S部渡邊宏



全日本スキー連盟の秋季評議員会が昨11月21日開催され、各本部の報告の中で、スキー界の現状とスキー連盟のおかれている状況の厳しさに関しての分析と早急なる対策の立案が発表されました。東京都スキー連盟と同様に全日本スキー連盟も財政面でかなり苦しい状況が生じておりますが、この修復については単年度ではなく、中・長期ビジョンに経った対策が求められております。

今年度は、総務、競技、教育のそれぞれの分野で新規事業がスタートを致しました。それらは現状の修復を念頭に入れた施策であると言えます。その中の幾つかを紹介致して、その趣旨への賛同と協力をお願い致します。

①各種検定の改正について。

基礎スキー技能テスト（ブライズテスト、級別テスト）と基礎スキー検定（準指導員、指導員検定）の内容が変わることになりました。長年慣れ親しんだこの検定を変えるねらいとして、「技能テスト」に関しては、スキー学校の運営の振興、スキークラブ活動の活性化が挙げられます。この変更によって、スキーの講習と検定種目の関連性が明確になり、一般スキーヤーのテストを受けようとする意欲とテストに対する面白さが生じてくるのではとのねらいがあります。またテストの中では講習テストが採用され、検定員が一名だけで講習しながら技術評価をすることになりましたので、受験者が従来のテストのように一発勝負でなく、何回となく滑り、技術の足りないところのアドバイスを受けながらテストをしてもらえます。スキー講習と検定の一体化したアピールが出来るので、結果としてスキー学校の入校者やスキークラブの講習会の参加者の増大がはかれるのではと考えられます。検定会の運営にはかなりの戸惑いを感じるかもしれませんが、是非とも積極的に講習検定会の開催を進めて欲しいと思います。

「資格検定」に関しては、指導者としての幅広い指導ノウハウと現場で実際に活用できる指導技術が要求されます。その主旨に沿って、日本スキー教程の指導実技編にある、スキーヤーの指向別の3タイプの指導方法の中から抽出した種目が採用されます。また指導者育成講習会の実技講習の全体を通して、受験者の技術の評価をポイントに換算して行いますので実力の評価が適確になることが考えられます。技術の内容に関しては、スキッディング、カービング技術の多彩な表現と、スキー用具の機能の理解と技術への適応が求められますが、言い換えるならば従来と異なり求められる技術と用具の機能の選択がとてもシビアな関係になります。現況の指導の現場では幅広い指導者像が求められているとの認識が必要です。

検定の改正に関連して、認定バッジのデザインが変更されます。また検定の変更内容の理解を深めるための検定編ビデオテープが、スキージャーナル社より12月上旬に発刊されます。とりあえず急遽理解を深めるためには、御覧になったほうが良いと思います。

②全日本カービング選手権大会があらたに開催されます。

世界的なカービングスキーブームの中で、国際スキー連盟が逸早くそれに注目し、ワールドカップのカービングスキー競技会を今年度より開催することになりました。日本でもその大会を実施しようとの要請があり、全日本スキー連盟の競技本部と教育本部が急遽協議した結果、平成12年3月24日から群馬県尾瀬岩倉スキー場で実施すると決定致しました。競技内容・参加資格等に関しては、近日中に発表公示することになっております。多分アルペンの競技選手のみならず基礎のデモンストレーター等も参加するような、今迄にない異色な面白い大会になり、下降気味のスキー界の活性化の起爆剤になるのではと期待しております。東京に近いスキー場ですので、是非とも後学のために観戦されたいと思います。今シーズンのワールドカップは、ヨーロッパで開催されますが、近い将来には、日本でもカービング選手権大会のワールドカップが開催されると思います。

③SAJスノーリフト会員制度（ファンクラブ又はサポータークラブ）が発足し、会員募集をしております。

対象は原則として所属団体・スキークラブに入っておらず、フリーな立場の人。特典はSAJのイベント情報の提供と招待、特約の旅館・ホテル・航空運賃・宅配便・スキー学校の各種割引、VISAクレジットカード・賠償責任保険付き等が添付されております。内容によってA・B・C会員の3種に分類されておりますが、この中のB会員に関しては、中学・高校生とSAJの会員でも入会できますが、カードの発効機能が異なります。ねらいはSAJの活動を知ってもらい、スキーのファン層の拡大をはかること、財源確保等です。獲得予定人数は4万名ですが、皆さんの友人知人の勧誘・紹介を是非ともお願い致します。お問い合わせ先は、SAJの事務局です。

④SAJの会員登録のデータベース化に引き続き、来期には資格者登録を実施する予定。

ねらいとしては、資格者登録を会員登録と連動させる事によって、登録手続きの省略化と資格チェックの明確化、事務処理の省力・迅速化があります。このシステムが完成しましたならば、資格者自身の登録申請が大変楽になりますので、対象者には、再度御迷惑をおかけすると思いますが、趣旨を理解の上御協力をお願い致します。

基礎スキー技能テスト及び基礎スキー検定の改正について

SAJ 中央研修会終了後にその姿がハッキリと見えてくると思われるが、現状に於いては SAJ 教育本部 OFFICIAL BOOK 2000 (P.15 ~ 45) を参考に理論的な整理に努め指導員研修会に備えたい。又、本間尚理事によると各々のレベルに於ける評価の観点(早さ、巧さ、力強さ、正確性等々)の整理が必要で受験者のみならずジャッジ側の向上も大切であるとのこと。

SAT 技術レベルアップ講習会のご案内 教育本部

今年度より新規行事として(SAT 技術レベルアップ講習会)を実施いたします。この行事は東京都スキー連盟教育本部技術強化委員会が中心となり SAT 会員の皆様の技術向上を目的として実施するものであります。

この行事を通じて、広く SAT 会員の皆様に教育本部専門委員メンバーの持つ高い技術ノウハウ・質の高い最新の情報を提供させていただき、ワンランク上の技術のレベルアップを目指したいと考えております。

また、参加していただいた会員の皆様にとって、十分な満足度が得られる講習会にしたいと考えておりますので、ふるって参加していただきます様ご案内申し上げます。

日 時：2000 年 1 月 22 日(土) ~ 1 月 23 日(日)

会 場：車山高原スキー場

申し込み：1999 年 12 月 1 日(水) ~ 2000 年 1 月 7 日(金)

※詳細についてはアルマナックをご覧ください。

理事会議事録の一部削除について

去る、平成 9 年 9 月 27 日開催され、第 3 回理事会議事録中、一部に事実関係と異なる軽率な発言がありましたので、下記の文言を削除致します。

記

「クロサワトラベルは、過去に虚偽の申請を都連に対して行ったことがあるので、今回は厳重に調べるべきだ」

MADARAO KOGEN Snow Resort

● 全日本フリースタイルスキー選手権大会・開催

3/16(木) ▶ 18(土)

● 斑尾山共通 2000 年(得) キャンペーン

ニュージーランドスキーツアーなど豪華景品プレゼント

SPA Open!

露天風呂&サウナ付大浴場に待望の温泉が登場

上信越自動車道/中郷I.C~上越JCT・開通 豊田飯山I.Cより25分

● 斑尾高原ホテルスキー場

〒389-2257 長野県飯山市斑尾高原

ホテル代表 ☎0269-64-3311 スキー場インフォメーション ☎0269-64-3214 東京予約 ☎03-3216-2611 <http://www.madarao.co.jp>

財東京都スキー連盟行事

月日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
曜日	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
10月	都内理論指導員研修会 郵便貯金ホール														
11月	指導者育成講習会(理論) 東京女子体育大学 SAJ公認旗門審判員講習検定会(理論) 安全対策担当者講習会(公認パトロール会議) 日赤救急法講習検定会														
12月	南関東ブロック研修会 SAJパトロール技術員研修会(車山) 指導員研修会A(菅平)														
1月	指導者育成講習会実技1(車山) ランキング記録会第1戦・第2戦(菅平) 指導者育成講習会実技2(菅平) パトロール受験者養成講習会(車山) アクロ競技会(箱ヶ岳)														
2月	SATスキー技術選手権(車山) SAJ公認旗門審判員講習検定会(実技)(岩鞍) 都スキー選手権(SL)・都青年スラローム(岩鞍)														
3月	セッター研修会(菅平) 準指検定会実技第1会場(車山) セッター講習検定会 準指検定会実技第2会場(菅平) クラブ対抗・都民大会(菅平) SAJスキー技術選手権大会(八方尾根) 第19回東京都FS選手権大会兼全日本FS東京大会														
4月	SAJ・B級SL(野辺山) 指導員研修会D(熊の湯) ランキング記録会第3戦・第4戦(横手山) 指導員研修会E(熊の湯) テクニカル・クラウンプライズ講習検定会 C級公認講習検定(菅平)・B級公認検定員検定会(車山)														
月日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15

日程表(2000年度)

月日	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
曜日	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
10月	指導者育成講習会(理論) 東京女子体育大学 都内理論指導員研修会 郵便貯金ホール															
11月	指導員研修会B(車山) クロカンフェスティバル(津南) 南関Jr全中予選(クロカン)(津南)															
12月	都スキー選手権(GSL)・国体都大会(GSL)(菅平) 南関マスターズ大会(上越国際) 都選手権大会・国体都大会(ノルディック)(妙高) 技術レベルアップ講習会 国体選手強化合宿(富山県) 都モーグル競技会(浦佐国際)															
1月	指導員研修会C(菅平) 南関Jr選手権(野辺山) 小学生(野辺山) 全日本スキーパトロール技術競技大会															
2月	C級検定員検定会(都内) 新規・再取得者															
月日	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31

東京都スキー連盟アルペン選手のレベルアップを目指して99'

SAJアルペン部Aセクレタリー&SATアルペン技術委員長 松本 のぼる

都連便りにて全日本スキー連盟99'・2000'第2回技術委員会の最新情報と、都連各クラブへの指導啓蒙行事“アルペンチームキャプテンズセミナー98'&99'”より抜粋して紹介致します。

1. 国際スキー連盟 (FIS) 会議報告から、
 - ①ワールドカップ日本開催…2001年志賀高原にて技術系の開催がやっと決定
 - ②FISカービングカップ…3月全日本選手権の開催を予定 (詳細は各連盟にVTR配布予定)。参加資格は、FIS、ICR遵守の為、競技者登録、選手宣誓書が必要
2. ICRルールの変更、実例制裁措置について
 - ①FIS&SAJ共に競技者管理登録の未登録選手 (含、申請中) は当該大会に出場出来ない。
解説…都連選手で、SAJ公認大会に出場予定者は最終締め切り日を注意して下さい。
注意…規則を遵守するため、制裁に関して非常に明確になり、又、厳しくなりました。
 - ②ICR628.8) 旗門不通過後のレース続行
解説…ワールドカップでも5件の罰金例 (約¥100,000-) 等、非常に厳しくなっています。
 - ③ICR630) 制裁&ペナルティー・競技規則への違反または不遵守・ジュリー指導への不従順・スポーツマンらしくあらぬふるまい
解説…都連例1 前選手の不可抗力で抜けたボールの責任問題を追求しての暴力行為はICR629.2) 人や所有物の安全を危険にさらした責任とICR630.2.2) により、一年間出場停止 (ペナルティーの蓄積ICR630.4.4) とアクレディテーションの停止
解説…都連例2 ゼッケンに近い選手より替え玉選手だとジュリーに申し出た場合は、631.5) 631.7) で調査し釈明が出来ない場合、本人並びチームに、一年間の出場停止
 - ④630.6) 罰金・失格・スタート順の後退・競技出場停止・アクレディテーション取り消し
解説…不可抗力に近い違反の場合は、ジュリーの裁定でスタート後退等参加できる可能性があります。ゼッケンを忘れた時等は、ジュリーにお願いして下さい。
 - ⑤ICR630.2.2) 競技エリア内にいる全ての人物がこれらの制裁の対象となる。
 - ⑥ICR5.2.2) サイドカット半径 GS 17m
チルドレン SG 28m
解説…危険性があるための変更ですので、より厳しくなります。
3. 最新ナショナルチーム…期待される木村公宣選手も順調、応援をお願いします。
4. アルペンチームキャプテンセミナー98'・99'より (以下チームキャプテンをTCと呼ぶ)
良い大会をつくる為には①スキー連盟 (技術代表とポイント委員) ②大会地元 (競技委員長と地元役員) ③選手とチームキャプテン (コーチから選出される主審、セッター) 相互の協力があって初めて出来るのです。①技術の上達だけを目指したり②ICR (競技規則) やポイントに関する不理解③チームキャプテン会議に出席しないチーム④参加費を支払えば大会参加出来ると思っている選手やコーチ等、各クラブの競技に関する理解と知識のレベルアップが必要

と考えられます。

特に、都連役員の大半はスキーと全く関係の無いボランティアスタッフで、朝早くから遅くまでスキー場に拘束され、スコップとスノーセメント撒き等のコース整備、絶対に失敗が許されない緊張の連続のレーシングオフィス (計時計算関係)、極寒の中 (レースにお昼休みはありません) 凍ったおにぎりを食べる事も多々ある旗門員等、全ての役員に対し感謝すると同時に、素晴らしい仲間を持って幸せだと感じます。だからこそ、選手とコーチはICRを遵守し怪我無く良いポイントを獲得する事が、最高の役員への恩返しだと考えます。

5. TCミーティング (非常に重要な会議です) …選手サイドが大会運営に参加できる唯一の場所でもあります。例1、各クラブが、ゼッケンを受け取るだけの場所ではありません。
 - ①ジュリー紹介②競技規則 (含ローカル) の説明。残念ながら、その競技規則を読んだ事も見た事も無い選手がおります。マナーが悪いのもうなづけます。
例…大会地に早朝到着後、ゴール後帰宅選手には、TCが内容を指導、掌握等、安全に競技に参加出来るようにする義務があります。
 - ③TCはアテンダントリストサイン④プログラム配布 (タイムスケジュール、コースプロフィール) ⑤質疑応答〜ドローの後ゼッケンの配布です。又、都連大会ので多い例は (大会が始まってから) A. この選手よりポイントが良いのにこのゼッケンは何故? B. 私の名前がプロに無いC. 抗議は誰に言うんだ 等々です。申込書の不備と申し込み忘れが大部分です。
上記例は、チームキャプテン会議で言うべき事で、大会開始直前〜開始後に言う選手が大勢います。時間に追われて大会運営を行っている役員が非常に困っております。
6. 次に、選手代表として大会に参加出来る役員について説明します。主審とセッターです。但し、SAJ公認セッター、SAT公認A級セッターの資格が必要です。セッターとは=コーチの資格であり、各チームの代表です。保護者はルール等を勉強しチームキャプテンになり抗議 (Protest) が出来ます。
7. 今後の東京都スキー連盟のあり方…資格等を持っているチームキャプテンの育成とレベルアップを目標として、アシスタントレフリーと同セッターを育てて行きたいと考えます。
8. コーチ、選手が計時計算関係で最低限知っていて欲しい事を上げます。
 - ①選手のペナルティー②レースペナルティーとF値③東京都スキー連盟ポイント表④大会毎のレースペナルティーとMIN&MAX⑤シングル・ダブルペナルティー
難しい事が多かったと思いますが、選手が安全に大会に参加し滑走する為に、私達が勉強している一部分をご紹介致しました。ご質問や不明な所は、文書で都連宛に送って下されば、出来る限りお答え致します。
私達アルペン技術委員及び競技役員が何を考えて大会を開き、選手強化を目指しているかをご理解頂き、益々の選手の上達とポイントアップに、この都連だよりがお役に立てれば良いと考えております。

2000年度東京都スキー連盟公認大会一覧表

大会名	主催団体・問い合わせ先	日程	種目	開催会場	対象・組別	申込期間	申込方法・場所
第37回 全国中学校スキー大会 東京都選考会 第12回 東京都中学校スキー大会	東京都中学校体育連盟 スキー部 0423-68-5115(担当児玉)	1月8日(土) 1月9日(日)	回 転 大回転	野辺山スキー場	東京都中学校 体育連盟所属中学生 男子組・女子組		
野辺山CUPマスターズ	野辺山ハイランドスキークラブ 03-3284-9879(担当成木)	1月24日(月) 1月25日(火)	回 転 大回転	野辺山スキー場	南関東ブロック マスターズに準ずる	平成11年 12月1日～ 12月10日	現金書留 〒100-0005 千代田区丸の内1-8-2 (株)野辺山ハイランド
W・S・C競技会	若菜スキークラブ 03-3718-6050	2月12日(土) 2月13日(日)	回 転 大回転	菅平高原 大松山スキー場	女子組:250P以内 男子組:250P以内 MS:1950.4.1以前に 生まれた者P制限無し	平成11年 11月17日～ 11月26日	現金書留 〒152-0031 目黒区中根1-5-2 庭野スポーツ内WS競技会
第38回 東京都高等学校スキー大会	東京都高等学校体育連盟 スキー部 03-3391-5739(担当齋藤)	2月15日(火) 2月16日(水)	回 転 大回転	舞子高原スキー場	東京都高等学校 体育連盟所属高校生 男子組・女子組		
第47回 石打大回転競技会	東京スポーツマンクラブ 03-3976-6605(大会係)	2月19日(土) 2月20日(日)	大回転	石打丸山スキー場	男子、少年・1部～6部 女子、少年・1部～4部 男女共オープン	平成11年 12月15日～ 12月20日	現金書留 〒179-0072 練馬区光が丘7-3-3-508 東京スポーツマンクラブ
第1回 苗場コンテCUP大回転競技会 (2連戦)	アカデミースキークラブ 0257-89-2567(担当柏木)	2月26日(土) 2月27日(日)	大回転	苗場スキー場	男子組・女子組 男女共オープン	平成11年 11月20日～ 12月15日	現金書留 〒949-6212 南魚沼郡湯沢町三国455-8 苗場アカデミー大会事務局
第1回 S・R・A大回転競技会 (2連戦)	スノータンネット・ロックファイブ スキーチームアスリート 090-1650-0504(担当岩井)	3月10日(金) 3月11日(土)	大回転	三国スキー場	男子組・女子組 男女共オープン	平成11年 11月29日～ 12月4日	現金書留 〒116-0014 荒川区東日暮里5-7-8-711 ロックファイブスキークラブ
第37回 石打スラローム競技会	東京スポーツマンクラブ 03-3976-6605(大会係)	3月12日(日)	回 転	石打丸山スキー場	男子、Jr・少年・1部～6部 女子、Jr・少年・1部～4部 男女共オープン	平成11年 12月15日～ 12月20日	現金書留 〒179-0072 練馬区光が丘7-3-3-508 東京スポーツマンクラブ
第3回 野辺山CUP	野辺山ハイランドスキークラブ 03-3284-9879(担当成木)	3月18日(土) 3月19日(日)	回 転 大回転	野辺山スキー場	AST所属中学生以上 35才未満 ポイント制限無し	平成12年 1月25日～ 2月1日	現金書留 〒100-0005 千代田区丸の内1-8-2 (株)野辺山ハイランド
第36回 アルペン複合競技会	日本アルペンスキークラブ 03-3463-3705	4月1日(土) 4月2日(日)	回 転 大回転	八海山スキー場	男子、Jr・少年・1～4 シニア・グランドシニア 女子、Jr・1～3	平成12年 12月25日	払込先と申込書送付 場所が違います。注意して 下さい。

加盟団体の承認、名称変更、脱退、及び除名

新加盟団体（寄附行為 第16条）

団体番号	新加盟団体名	会員数	代表者名	保証団体名	仮承認年月
No.642	ファインスキークラブ	30名	渡辺 修司	No.450 シュアスキークラブ	98年 10月
No.643	バディーズスポーツクラブ	31名	鈴木 威	No.541 伸山スキークラブ	99年 10月
No.644	竜王スキークラブ	30名	早坂 篤志	No.193 シュプールスキークラブ	99年 10月
No.645	ヴァーティカルスキークラブ	30名	熊谷 清保	No.533 AVびあスキークラブ	99年 10月
No.646	スキーショップコウノスキークラブ	30名	鴻野友四郎	No.250 白鯨スキークラブ	98年 11月
No.647	シー・アクトスキークラブ	30名	吉田 繁夫	No.274 浅貝スキークラブ	99年 6月
No.648	ガイア スキークラブ	35名	桜井 守	No.380 ジャボスキークラブ	99年 6月
No.649	エムアール	30名	山口 和明	No.152 白馬スキークラブ	99年 6月
No.650	スノースケープ	30名	浜口 徹	No.466 中央スキークラブ	99年 9月
No.651	たまこスキーチーム	30名	加藤 泰雄	No.395 日本電子スキー部	99年 9月
No.652	フジテレビスキー部	34名	小山 孝一	No.370 スキー同人イーグル	99年 9月

名称変更（加盟団体規則 第7条 第6項）

団体番号	新名称	旧名称
No.121	KDD山岳会	国際電信電話山岳会
No.567	JR東日本東京スキークラブ	JR東日本東京地域本社スキークラブ
No.447	デサントスキーチーム	デサントスキー部
No.463	東京ミタカファーストスキークラブ	東京ミタカファーストクラブ
No.492	ノッツ	ジャンパータルクラブ

脱退団体（寄附行為 第17条）

団体番号	加盟団体名	脱退理由	脱退年月
No.123	東京トヨベツスキークラブ	部員減少のため	99年 9月
No.302	日本火災スキー部	部員減少のため	99年 9月
No.348	ワールドフレンドスキークラブ	会員減少のため	98年 11月
No.531	ボイジャースキークラブ	会員減少のため	99年 9月
No.590	エステーユーススキークラブ	会員減少のため	99年 9月
No.593	ズゥ・スキークラブ	会員減少のため	99年 9月

除名団体（寄附行為 第17条）

団体番号	加盟団体名	除名理由	除名年月
No.245	ゴディユスキークラブ	負担金未納のため	99年 9月
No.329	東京医科歯科大学スキー部	負担金未納のため	99年 9月
No.381	郵政省スキー部	負担金未納のため	99年 9月
No.413	グラモンテスキークラブ	既にクラブの実体がないため	99年 5月
No.559	早稲田大学ネージュスキークラブ	負担金未納のため	99年 9月

プロカメラマンがしるす感動の1シーン

競技者の心

選手一人一人の競技シーンを、ライブアートのカメラマンが撮影しています。

大会後サンプル写真(無料)及び案内書をお届けします。

株式会社

ライブアート

〒259-1219 神奈川県平塚市広川310-2 TEL.0463-59-1090 FAX.0463-59-6776

☎ 0120-180063 <http://www.livea.co.jp> liveart@livea.co.jp

新 評 議 員 紹 介

小山 徳一	No. 4	東京スキー研究会	相川 隆	No. 258	エスプリレーシング
春原 利久	No. 9	東京スポーツマンクラブ	向原 敬騎	No. 261	ポールスタースキークラブ
山崎 一正	No. 12	八王子スキー連盟	白井 賢相	No. 273	カオススキークラブ
矢嶋 和雄	No. 13	ブリアントスキー同人	菊池昭一郎	No. 279	児童スキー研究会
津田 弘	No. 14	千代田区スキー協会	八ッ橋 稔	No. 297	大田区役所スキー部
山田 節夫	No. 17	世田谷区スキー協会	綾部 昭子	No. 300	シール・クラブ
牧 郁雄	No. 20	杉並区スキー連盟	芳賀 寛	No. 301	スノー・ハーモニー
芝崎 俊二	No. 23	板橋区スキー協会	小林 弘史	No. 309	日本エイトマンスキークラブ
肉山 数子	No. 25	豊島区スキー協会	中島 浩	No. 333	デモネージュスキークラブ
府中 義則	No. 29	立川市スキー連盟	小山 啓	No. 336	ピュアースキークラブ
長谷川 春彦	No. 33	NTT 東京スキー部	上條 健治	No. 337	ブルーベルスキークラブ
本田 和重	No. 35	クリスタルスキークラブ	大竹 壽一	No. 339	アーバンスキークラブ
柳下 利勝	No. 36	志賀高原スキークラブ	鈴木 幹男	No. 357	ラ・ネージュ
西沢 洋介	No. 38	エコー・コムラード	鈴木 馨	No. 361	クラウンスキークラブ
石原 浩	No. 41	ホワイト・ベア・クラブ	飯田 隆司	No. 366	ジャスク
相馬 秀正	No. 43	ジーゲル・グルッペ	五田市賢二	No. 377	二十日石アルペンスキークラブ
高橋長三郎	No. 44	東京石楠花会	滝沢 治郎	No. 385	スキーグループホワイトナイフ
沢 正樹	No. 49	三鷹市スキー連盟	小尾 昭	No. 397	グルッペエスタウト
藤原 正光	No. 50	東京ハイランドクラブ	田中 正雄	No. 400	特別区職員文化体育会スキー部
戸田 健一	No. 52	チロルスキークラブ	下野 富紹	No. 417	カバタスキークラブ
伊藤美代治	No. 54	スラロームスキークラブ	秋田 勝彦	No. 419	スカデイスキークラブ
青木 徹	No. 61	農林水産省スキークラブ	鈴木 幹夫	No. 424	アスペンスキークラブ
宮本 一美	No. 62	新宿区スキー連盟	朝比奈 志浩	No. 427	アドベンチャーファミリー
志岐 昭敏	No. 68	山小屋倶楽部スキー部	濱田 淳	No. 432	スノーウィスキークラブ
松蘭 敏彦	No. 70	渋谷区スキー連盟	高橋 和夫	No. 441	マイマンスキークラブ
木口 利一	No. 74	エーデル・スキー・クラブ	土屋 久司	No. 454	武蔵村山スキー協会
小林 健二	No. 78	東京ペーレンスキークラブ	春見 靖夫	No. 456	ジョリースキークラブ
柳館 靖雄	No. 79	防衛庁スキークラブ	森 秀明	No. 464	ステップインスキークラブ
橋本 幸一	No. 86	白銀スキークラブ	植木 繁	No. 465	ミワサススキークラブ
木住野友一	No. 94	ヴェーデルンスキークラブ	服部 浩一	No. 467	中野区スキー協会
広川 一雄	No. 100	アルススキークラブ	星山 武三	No. 482	コパン・ド・スキー
上山千恵子	No. 145	ヴェスタスキークラブ	小野塚喜保	No. 515	ヨシマルスキークラブ
福野 寿史	No. 146	ファイブ・リングス・スキークラブ	五十嵐成子	No. 540	ロックファイブスキークラブ
神野登美夫	No. 150	ラブ・スキークラブ同人	佐藤 鉄雄	No. 550	スキーパル・モンタニア
林 良平	No. 155	ヌプリスキー同人	高橋友紀子	No. 565	ヴァイス・ホルン
中野 偉夫	No. 156	ピステ	笠島 正	No. 578	イエティスキークラブ
青木 孝	No. 158	練馬区スキー協会	木村 充伸	No. 580	マスターズスキークラブ
田口 嘉雄	No. 163	文京区スキー連盟	大沢 秀一	No. 601	スキークラブ新鮮組
小川 英夫	No. 165	小平市スキー連盟	小川 輝雄	No. 606	エヌ・ケー・エス
山崎 武三	No. 193	シュプールスキークラブ	小林 康行	No. 616	ダブル・ダイヤモンド・スキーヤーズ
高橋イキエ	No. 197	ファースト石打スキークラブ	中田 豊	No. 617	マンシャフト シュネエー
野島 新一	No. 220	東久留米市スキー連盟	保坂 淳司	No. 627	パススキークラブ
滝沢 勇	No. 222	スノーダンネットクラブ	海老沼明治	No. 634	ジーボアスキークラブ
久永 正利	No. 227	日本航空スキー部	吉田 繁夫	No. 647	シー・アクトスキークラブ
平川 康信	No. 234	新宿スキークラブ			

平成 11 年度 SAJ 公認ドクターパトロール紹介

鶴見 宣基	No. 92	厚生省スキークラブ	山田 智彦	No. 4	東京スキー研究会
岸 廣豊	No. 295	ドンスキークラブ	千川 就可	No. 426	スノーキャップスキークラブ
金丸 良平	No. 366	ジャスク	蓮田 洸	No. 300	シール・クラブ
三木 治	No. 542	セカンドウインドスキークラブ	星田 隆彦	No. 370	スキー同人イーブル
片桐 知雄	No. 70	渋谷区スキー連盟			

加盟満 20 年経過の団体

団体番号	団 体 名	加盟団体・承認年月日
No.414	クラシックスキークラブ	昭和 53 年 9 月 28 日
No.415	早稲田大学チロリアン	昭和 54 年 9 月 2 日
No.416	スノーアルファ スキークラブ	昭和 54 年 9 月 2 日
No.417	カバタスキークラブ	昭和 54 年 9 月 2 日
No.418	ホワイトスタースキークラブ	昭和 54 年 9 月 9 日
No.419	スカデイスキークラブ	昭和 54 年 9 月 2 日

● 技術選へ出場する選手へ

全日本スキー連盟デモンストレーター 五藤 伯文

いよいよスキーシーズンが近付いて来ておりますが、個々の準備は如何でしょうか? 準指・テクニカル等の検定で資格をとりたいと思っている方も多いとは思いますが、日本一大きい地区予選の東京都技術選予選に参加しようと思っている方も沢山いらっしゃると思います。

初めて出る方、既に何度か出ている方、それぞれの目標や意気込みは違うかもしれませんが、参加するからには一つでも上を狙っていると思います。参考になるかどうか分かりませんが、感じている事を書きます。

私自身最初はローテンションなどの関係でベースが掴めずなかなか滑りに集中することが難しかった経験があります。慣れないと難しいのかもしれませんが、情報網を張り巡らせて(知らない方でも状況を聞いて)いいタイミングでスタート地点に着けるようにすると、集中しやすく良い滑り・自分の力を出せる可能性が高くなると思います。

大会前日や大会当日もそうなのですが、時間があると滑っている方が多い様な気がします。たしかに普段滑る量が少なめなので滑りたい気持ちは十分に分かりますが、滑り過ぎてしまい大会本番で疲れてしまっている方が非常に多いのではないのでしょうか? それと練習で良い滑りが出てしまうと大体本番ではそれより悪くなってしまっているので、良くなって来た位で私は滑るのをやめます。そのため大会当日は朝3本位しか滑りません。

人の滑りを見過ぎてしまい、自分の滑るスピードが分からなくなってしまいスピードオーバーになっている方も多いと思います。人の滑りはうまく見えますので、見過ぎないほうが良いと思います。

人数は少なくなりましたが、デモが数人います。イメージは大切ですし参考になる点は沢山あると思いますので、この人はと思う選手の滑りは見た方が勉強になると思います。また、そう思われるように滑りたいと思います。

色々と書きましたが、好きなスキーを楽しむ事が大事だと思いますので大会ですが楽しむ心を忘れずに頑張ってください。

● 技術選へ出場する選手へのメッセージ

全日本スキー連盟デモンストレーター 吉田 美輝子

寒くなるともうすぐスキーシーズンに向かえるとあっていまだにそわそわするというか緊張するというかあつという間にシーズンインしてしまう。

私はSATの技術選には学生時代のレースの世界からこの基礎スキーの世界へ転向しました。百分の一秒を争った世界から演技をジャッジで評価される世界へ、当時あらゆる状況の中でいつもベストな演技をするという難しさに思うように行かず手こずった事もありました。

ゲレンデの中で自由にスキーが出来るのがベストですが、ジャッジされるとなるとスピーディーでパワフルで正確なスキーが望まれます。今となっては初めて出場した頃から比べ、スキーの性能が変わり滑りが変わったと思われています。しかし、私が学生までのレースを回っていた頃から目指すものは変わっていないと思います。「ターンの前半からスキーを捉える」そのためにスキーが変わり、スキーが変わったから技術が変わったようです。マテリアルひとつひとつで性能が変わり、それぞれのマテリアルの組み合わせひとつで多くの人が今までにないエッジング感覚に出会い、またそれを楽しむことが出来ます。

それが大会で出来れば、自分の演技を頭の中でイメージし、情報を集め、作戦をたてる。いつも精一杯頑張っている空回りすることもあります。だけどたまには肩の力を抜いて滑ると良い結果に結びつく事があります。たまにはそんな事をしてみてもいいですか。もちろん、そこにたどり着くには必要最低限のトレーニングは必要ですが。

仕事をしながらのスキーヤー。トレーニングに費やす時間を大事に、もっとスキーにチャレンジし楽しんでみて下さい。

同じスキーヤーとして応援します。

車山高原の休日

フラッグシップ・リゾートホテル  スカイパークホテル

での「ゆとりの休日」をお楽しみください。



高級リチャベルで宴会ウエディングはいかがですか

SKYPARK HOTEL

☎ 0266-68-2221

信州総合開発観光株式会社

長野市ポーナスライン車山高原

スキークラブ・テスクは、1967年4月東大工学部のスキー好きの教職員約20名が集まって、東大工学部教職員スキークラブ(略称TESC)として発足いたしました。メンバーは若さと元気だけが取り柄の、下手の横好きといったところでした。クラブをより発展させるため、1975年、クラブ名をテスクと改め、東京都スキー連盟に加盟させていただきました。お陰様で、1998年9月には、創立30周年記念祝賀会を開き、本年7月、30年の活動の記録を残すべく30周年記念誌を刊行いたしました。これまでに、テスク独自の活動として、36回のスキースクールを中心とした「スキーのつどい」、石打大回転への出場、八幡平、八甲田などのスキーツアー、技術強化合宿、スキー理論の勉強会などを行ってまいりました。現在、会友を含めて、会員は約70名、指導員5名、準指導員4名となりました。次なる50周年を目指し、よりよいクラブにしていきたいと思っております。最後になりましたが、この間、東京スポーツマンクラブ、スカオイクラブ、エーデルスキークラブ、能笹スキークラブに大変お世話になりました。改めて感謝いたします。




ピラージュでは先日、発足25周年の記念パーティを盛大に開催する事が出来ました。早いもので親クラブの『東京スキー研究会』から独立させて頂き、ジエゲルグッペの中田英一先生の命名にて『ピラージュ・スキー・クローブ』が誕生したのがつい昨日の様に想われます。少しずつ有資格者も増え23名を数えるようになりました。ピラージュは、都連のスキークラブの中でも珍しい程スクールやパッチ検定等の多いのが特徴です。年に2度の合宿、12月のジュニアスクールから6月の月山スクール迄、5回のパッチテスト、3回のポール練習会と大会、シーズンオフには4回のテニス練習会と大会、楽しく活動しています。東京都技術選へ毎年チャレンジし、会員への良い刺激になっています。これからも21世紀に向けて新しい企画(スキーツアー、ハイキング、サイクリング、ボーリング等)を取り入れて生涯スポーツとしてのスキーを会員皆で楽しみたいと思っております。





～ピラージュの仲間たち～ (部歌)

- | | |
|--|--|
| <p>1 新雪輝く あの山をこえ
そびゆる 白壁にいどもう
流れくる 無限のときに
まばゆいばかりに みがきをかけて
大自然へと 飛びこもう
ピラージュの 仲間たち</p> | <p>2 白雪もえたつ あの山をこえ
未来の技術に いどもう
うち寄せる 大地のはずみ
まばゆばかりに みがきをかけて
大雪原へと 飛びこもう
ピラージュの 若人よ</p> |
|--|--|




White Fantasy World

菅平高原

NIPPON DAVOS
SUGADAIRA KOGEN



東田町・菅平高原はスポーツボランティア宣言!

TEL.0268-74-2003

ヨーロッパの風を感じさせる12の個性派ピスタ。菅平高原は東京都スキー連盟の皆様のごホームゲレンデとして長く親しまれています。いま21世紀に向けて、新しいスキードラマがカウントダウンを始めました。いまよりもっと深く、大きく。新しい時代の新しいパートナーシップも始まります。

私達のクラブは1974年に都連に361番目のクラブとして加盟してから25年になります。当初1名の指導でスタートしましたが、現在では、正指導員9名準指導員9名、クラブ員66名です。単独クラブとして運営しております。現在評議員に1名、教育専門委員に、1名派遣しております。クラブカラーは、ファミリー的なクラブを目指しています。クラブ員同士のゴールインも4組を数えています。雪上の活動は年、正月と2月の2回のスキースクールを中心に行っています。合宿は、会員を主に3回行いその他ポール大会を行い、参加者も60代の先輩～小学1年生と大変幅広い年齢構成です。シーズンオフはサマーバーベキューを行い会員家族と親睦を深めています。今後は目指せ1/2世紀を目標に一步一步楽しいスキーを重ねていきたいと思ひます。これまでの関係クラブのご指導ご支援に、感謝すると共に、今後も都連の発展に寄与すべく努力する所存です。なお一層のご指導をお願い申し上げます。(写真は正月スキーの楽しそうな写真です)



菅平高原スキー場・車山高原スキー場 リフト券優待のお知らせ

2000年度も、下記の通り、加盟団体会員に対する、リフト券の優待をご配慮頂きましたので、お知らせ致します。

菅平高原スキー場

平日

SAT会員

4,000円/一日券を、3,500円/一日券へ
窓口 索道窓口にて、SAT会員証提示

1～2月の土・日・祭日、12/23～1/5

SAT会員

4,500円/一日券を、4,000円/一日券へ
窓口 索道窓口にて、SAT会員証提示

宿泊対象者

8,000円/二日券を、7,400円/二日券へ
窓口 旅館組合加盟宿泊フロント対応

東京都スキー連盟公式行事

受講生、受験生、競技会参加者

2001年度へ、今後の検討課題

12/4～12/22、3/1以降

オープンサービス、さよならサービス期間は
SAT会員への優待無し

車山高原スキー場

東京都スキー連盟公式行事

受講生、受験生、競技会参加者

4,300円/一日券を、2,500円/一日券へ
行事担当役員を窓口として、一括処理対応
窓口 信州総合開発観光株式会社対応

東京都スキー連盟公式行事以外の日

SAT会員

4,300円/一日券を、3,800円/一日券へ
窓口 リフト券売場窓口にて、SAT会員証提示

ボールの貸し出し

ノーマルボール 500円/一本を、100円/一本へ
ラビットボール 900円/一本を、200円/一本へ
窓口 スキー学校窓口にて、SAT会員証提示

ポールバーン使用

日中 500円/一名を、300円/一名へ
夜間 1,100円/一名を、700円/一名へ
窓口 スキー学校窓口にて、SAT会員証提示

スカイパークホテルの、優先宿泊予約

※シルバー券、女性券、子供券、等 時期や曜日によって、各種割引券も有りますので、現地リフト券売場窓口にて、比較確認の上、ご購入願ひます。

編集者

委員長 川 洵 誠

編集長 土 屋 東 明

編集委員 三 瓶 一 男 塚 本 哲 夫 蒔 野 秀 治 海 老 沢 晃

花 田 知 之 齊 藤 か おり 井 上 恵 美